

第3号議案 令和7年度事業計画（概要）

1 公益事業

(1) 榎有恒記念登山（公1-7）事業

榎有恒生誕の地の支部として、今年度第1回目となる「榎有恒偲ぶ泉ヶ岳登山」を、榎有恒が故郷の山と称した泉ヶ岳において公募登山として実施する。併せて、「山の日記念事業」として実施する。また、設置した榎有恒顕彰特別委員会を中心に顕彰に向けた取り組みを推進する。

(2) 泉ヶ岳登山支援（公1-9）事業

仙台市内の小学校が実施する5年生を対象とした「泉ヶ岳登山」事業に際し、要請に応じてオーエンス泉ヶ岳ふれあい館（仙台市教育委員会）、学校側と連携を図り、安心して登山を楽しんでもらえるよう登山支援ボランティアとして参加しサポートする。

(3) 親子登山教室（公1-10）事業

「親子登山おすすめコース」を活用するなどして、年2回（春・秋）、5組程度を対象に親子で楽しみながら学べる登山教室を開催する。公募に当たっては、地元紙、支部HP等を利用して広く周知を図る。

(4) 国際理解交流（公1-11）事業

榎有恒生誕地の支部として、アルバータ初登頂100周年記念事業に参加し、偉大な先人の足跡を辿り、情報収集を行う等して、「榎有恒」のピーアールの為の資料に資する。

(5) 安全登山の推進事業（公3-3）

支部および会員等が行う登山活動を通じ、山岳人として自然保護の大切さを認識し、様々な機会を自然保護の重要性についての啓発活動を実施していく。加えて、国、県から委嘱されている指導員を中心に適切な指導及び巡視に努め山岳環境の保全に資する。

(6) 総会・役員会（公3-9）開催事業

総会は年1回、役員会は月一回定期的に開催し、円滑な支部事業等の推進に努める。

2 共益事業

(1) 月例山行（共1-1）事業

公募型登山教室実施月を除く毎月、年間事業計画に基づき、山行集会委員会で「月例山行」を企画立案して会員等の山行技術の向上と力量の継続を図ることを目的に実施する。

(2) 親睦・交流（共1-4）事業

会員等相互の親睦を図るため、夏のビールパーティ、年末の支部晚餐会&オークションを実施する。更に、本部主催・他支部主催・宮城山形支部交流事業に積極的に参加し、情報の収集並びに全国の会員等との親睦を図る。

(3) 情報発信等（共1-5）事業

宮城支部の情報誌として、「宮城山岳通信」を年4回、「宮城山岳」を年1回発行する。

本年

度は「宮城山岳通信」第 36 号～第 39 号を、「宮城山岳」第 29 号を発刊し情報発信に努める。

また、情報発信、情報共有、既存資料のアーカイブ推進のため、デジタル化W・Gを設置し、検討を行い情報発信力の向上を図る。